

神山征二郎 監督作品

シンペイ

歌こそすべて

エンディングテーマ「 Gondola の唄 」 歌 上條恒彦

『シャボン玉』『 Gondola の唄 』
『東京音頭』など2000曲
誰もが知っていてるメロディを作った
作曲家の知られざる生涯
日本の歌謡曲は、彼から始まった

Shinpei

中村橋之助 志田未来 / 渡辺大 染谷俊之 三浦貴大
中越典子 吉本実憂 高橋由美子 / 酒井美紀 真由子 土屋貴子
辰巳琢郎 尾美としのり 川崎麻世 / 林与一 / 緒形直人 ナレーション：岸本加代子

企画・プロデュース：新田博邦 / ゼネラル・プロデューサー：柳澤憲一郎 / エグゼクティブ・プロデューサー：丸山和敏
脚本：加藤正人 神山征二郎 / 音楽：久米大作 / 撮影・編集：小美野昌史 / プロデューサー：旭正嗣 / 制作統括：石田史朗
後援：長野県 / 特別後援：公益社団法人 日本作曲家協会 協力：中野市、上田市、須坂市、松本市、長野市

製作：「シンペイ」製作委員会2024



音楽とともに激動の時代を生きた稀代の作曲家、メロディは今もなお…… 新たな地平を切り開く、日本発の音楽映画がここに誕生!

音楽を愛する全ての世代に贈る、
歌と喝采と苦闘の物語!

黒澤明監督の『生きる』(1952年)で主演・志村喬が歌った『ゴンドラの唄』、「カチューシャかわいいやわかれのつらさ」という歌詞が爆発的な流行語となった『カチューシャの唄』、日本映画初のタイアップ主題歌『東京行進曲』、盆踊りの定番曲で、東京ヤクルトスワローズやJ1・FC東京の応援ソングとしても知られる『東京音頭』、子どもからシニアまで口ずさみ、フランスの幼稚園でも歌われる『シャボン玉』や『てるてる坊主』……。

明治に生まれ、大正・昭和を生き、今も歌い継がれ、童謡、歌謡曲、音頭、民謡まで幅広いジャンルの約2000曲を残した作曲家・中山晋平(1887~1952)。その生涯を、彼の音楽とともに綴っていく。

晋平役は映画初主演となる歌舞伎俳優・中村橋之助。18歳から亡くなる65歳までを見事に演じきった。

『シャボン玉』などの作詞家、野口雨情役は三浦貴大。『東京行進曲』や『東京音頭』の作詞家・西條八十役は渡辺大。晋平の面倒を見る劇作家・島村抱月役は緒形直人。『東京行進曲』の歌い手で、晋平、雨情と、全国歌の旅に出る歌手の佐藤千代子役は歌手としても活躍する真由子。奇しくも、名優を親に持つ二世俳優たちが物語を彩る。

音楽を担当したのは、北野武監督の『その男、凶暴につき』の久米大作。晋平の気持ちに寄り添い、ドラマチックに盛り上げる。心躍るオーブニング『東

劇中で使われる中山晋平作品

「東京行進曲」「東京音頭」
「船頭小唄」「波浮の港」「出船の港」
「あの町この町」「カチューシャの唄」
「アメフリ」「雨降りお月」
「シャボン玉」「てるてる坊主」

「母ちゃんが歌える歌、
いっぱい作ってくれ」 Story

信州に生まれ育った中山晋平(中村橋之助)は、少年時代に見た旅楽団のジンタに魅せられ、音楽の道に進むことを夢見る。18歳の時に、早稲田大学教授・島村抱月(緒形直人)の書生になる機会を得て、上京。書生の仕事をしながら苦学を重ね、3年後、難関「東京音楽学校」に入学する。

借金を重ねながらも卒業した晋平は、抱月の劇団「芸術座」の劇中歌『カチューシャの唄』を作曲することに。看板女優・松井須磨子(吉本美憂)が歌った曲は演劇と共に大ヒットし、女手ひとつで育ててくれた母ぞう(土屋貴子)を安心させることができた。

しかし、母が突然、病で倒れてしまう。故郷へ急ぐが、死に目に会えなかった。悲しみに暮れる中、母への思いを込め、二曲目の劇中歌『ゴンドラの唄』を生み出す……。



京音頭』、『ゴンドラの唄』誕生の瞬間を表現したピアノと笛による楽曲は聴きどころのつた。中山の全12曲はすべて新録音。エンディング・テーマ『ゴンドラの唄』は、俳優の上條恒彦が11年ぶりにレコーディングを行った。

企画・プロデュースの新田博邦は音楽、映画作品を数多く手掛け、近年では鈴木紗理奈主演の『キセキの葉書』(2017年)、ベストセラー絵本を映画化した『ばあばは、だいじょうぶ』(2019年)、高橋長英、柳澤慎「主演」の『兄消える』(2018年)を送り出している。『ボヘミアン・ラプソディ』『グリーンブック』など音楽伝記映画は世界的なブームになっているが、独自の音楽を残した中山晋平の人生を世界に通じる音楽映画にしたかった」と語る。

監督は『ハチ公物語』『遠き落日』の名匠・神山征二郎。23年9月から24年4月まで、中山晋平ゆかりの長野県内(上田市、長野市、須坂市、松本市、中野市、佐久市など)をロケし、明治、大正、昭和の東京、長野を再現。四季折々の自然、雄大な山々も切り取っている。



2025年1月10日<金>より全国公開!

前売り券(1600円)発売中!

TOHOシネマズ日比谷

TEL 050-6868-5068

ほか